

アーカイブ No.6 鈴地区

※アーカイブとは、重要記録を保存・活用し、未来に伝達することです。

鈴地区は、旧佐賀町に位置し、国道56号から約10km海辺に走ったところにあり、人口約70名の集落です。現在は大敷共同組合が中心となり、漁業が主要産業の地域です。

天満宮



秋祭りにはお神輿も出て、大漁や五穀豊穡を祈願します。

天満宮は、平成5年に中尾勝美さん(故人)の全額寄付により建て替えられたという記念碑があります。



天満宮は、海拔34.7m。地区の中でも港周辺から近い、大切な津波避難場所に指定されています。

鈴の大敷



鈴の大敷は、昭和31年から海の定置網として始まりしました。そして昭和46年鈴大敷共同組合が結成され、鈴地区の最大の産業として今も残っています。

朝は夜の明けないうちから、午後は1時半頃から、1日2回8人が乗り組み、氷を積んで港を出ます。



天満宮に上がる階段から鈴漁港を臨む



平成11年5月、約4kmのおさかな街道が整備され、住民の利便性が上がりました。その街道の途中に、平成28年3月に完成したヘリポートがあり、緊急時、住民の命を守る大切な施設となっています。



旧鈴小学校

平成17年に休校となった鈴小学校

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大から丸1年が経過し今では、マスクの着用、手洗い・消毒、3密回避の「新しい生活様式」が定着しました。この感染症拡大に伴う活動の自粛などが続いたため、経済的打撃は大きく、私たちの暮らしにも多くの弊害が生じています。

このような中、議会は、今まで以上に住民生活の安心・安全の確保に向け、行政施策のチェック機能の充実と、課題に応じた政策提言に努めるよう、気を引き締めてまいります。

コロナ問題が早期収束し、町民の皆様が幸せや笑顔が積み重なる、明るい1年になることを祈念いたします。

(濱村 美香)

議会広報常任委員会

- | | |
|-------|-------|
| 委員 長 | 浅野 修一 |
| 副委員 長 | 宮地 葉子 |
| 委員 | 濱本 哲也 |
| 同 | 中島 一郎 |
| 同 | 濱村 美香 |
| 同 | 宮川 徳光 |

黒潮町 議会だより・議事録は、黒潮町ホームページよりご覧になれます。

<http://www.town.kuroshio.lg.jp/>→黒潮町の紹介→議会→議会だより→バックナンバー

■発行人 高知県黒潮町議会
 ■編集 黒潮町議会広報常任委員会
 ■住所 高知県幡多郡黒潮町入野 5893 TEL(0880)43-2111(代)・(0880)43-2831(直)

■発行日 令和3年2月1日